

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年4月5日
商工中金



道東エリアにおける地域住民の生活や観光を支える旅客バス事業者 阿寒バス株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（釧路営業所）は、阿寒バス株式会社様（本社：北海道釧路市、代表者：香川 眞廣様）に対し、新型コロナウイルス感染症の影響に対応する運転資金1億円を期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンで融資しました。なお、本件は、本年2月26日に北洋銀行と商工中金が締結した連携サポート制度「For tomorrow」の第1号案件となります。

同社は、道東エリアを基盤とするバス事業者です。約100台の車両を保有し、釧路市街から郊外まで延びる生活路線、道内の主要都市を結ぶ都市間バス、釧路空港バス、定期観光バスを運行する等、地域社会を支える重要な役割を担っています。

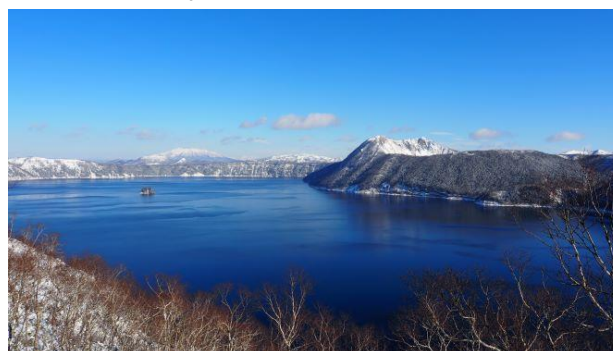
同社は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、空港路線や観光向けの貸し切りバス等の需要が大幅に減少、運休や運行中止を余儀なくされました。こうした中、利用者や従業員の健康と安全確保を最優先に、車内にプラズマクラスター機器や抗菌コーティングを施すなど、徹底した感染防止対策を講じながらバスの安全運行維持に努めています。

商工中金は、経営者へのヒアリング等を通じた綿密な事業性評価を行い、同社と現状の課題等を共有し、事業計画の策定をサポートしました。その結果、同社の取組みが地域住民にとって欠かすことができないインフラであるとともに、世界遺産を含む道東の観光スポットを周遊する他、様々な観光施策等が地域の活性化に大きく貢献していると確認。同計画をメインバンクの北洋銀行と共有したうえで、民間金融機関は必要な運転資金を、商工中金は10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを提供、財務基盤と金融取引体制の強化をサポートしました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs(持続可能な開発目標)」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【阿寒バス株式会社様の概要】

所在地	釧路市愛国 191 番地 208
代表者	香川 眞廣様
資本金	7,400 万円
従業員数	166 人 (2021 年 3 月現在)
設立	1953 年 12 月
業種	一般旅客運送業



【冬の摩周湖】